令和5年度地域振興推進費活用事業執行一覧

整理番号	事業名	機関名	事業概要	成果指標 (目標値)	事業費(円)
1	信州まつもと 空港発レンタ カー利用促進 キャンペーン 事業	松本地域振興局(企画振興課)	信州まつもと空港を利用して来県する旅行者のうち、特に広域的に周遊する傾向のあるレンタカー利用者に対し、空港周辺地域の観光情報の提供や特典付与による動機付けを行うことで、地域内での周遊、滞在及び消費の促進を図るための事業を実施する。 [事業内容] (1)改訂版「レンタカーDeぐるっ得パス」の制作 (2)現行版「レンタカーDeぐるっ得パス」の増刷 (3)パスポート掲載店舗利用キャンペーンの実施キャンペーン期間:7月15日~12月31日	現パスポート利用キャンペーン参加 人数 目標値:90人 成果値:16人 新観光パスポート掲載(特典提供協力)店舗数 目標値:140店舗 成果値:131店舗 ※松本、上田、諏訪、木曽、 北アルプス、長野 6局合同事業	4,442
2	空港利用促進 等PR事業	松本地域振興局(企画振興課)	信州まつもと空港の利用拡大を図るため、関西エリアでの空港PR活動を展開する。 [事業内容] 神戸線の利用拡大として、大阪事務所と協力した、関西地域で開かれるイベントでの ノベルティの配布、関西地域飲食店等での情報発信 ・夏期PR:8月1日~9月30日、ノベルティ配布300個、アンケート回答253件 ・冬期PR:12月1日~2月29日、ノベルティ配布300個、上高地あずさ珈琲アプリ会員 への配信	信州まつもと空港利用者数 目標値: 228,537人以上 成果値: 259,436人 アンケート回答者数 目標値: 700人以上 成果値: 962人	313
3	地元特産品魅 力発信事業	松本地域振興局(商工観光課)	当地域の特産品である伝統的工芸品とワインをコラボし、魅力を発信することによりファンを開拓し、空港の利用促進とそれを活用した観光地づくりにつなげていく。 [事業内容] 信州まつもと空港地元利用促進協議会が参加するRKB主催イベントに当局ブースを設け、伝統的工芸品×ワインの魅力を同協議会等と連携し広域的に情報発信する。 ・イベント名:「RKBカラフルフェス2023~ミライにつなぐ秋まつり~」(福岡市) ・実施日:10月14日、15日 ・出展内容:松本地域のワインの角打ち提供、伝統的工芸品の展示	NAGANO WINE (ワインバレー)、伝統 的工芸品及び信州まつもと空港福岡 便を紹介するチラシの配布数 目標値:200部 成果値:300部 ワインバレーのワイン提供 目標値:200杯 成果値:829杯 認知度や訪問意向を問うアンケート の回答数 目標値:100回答 成果値:129回答	1,085
4	花緑ボラン ティア等推進 事業	松本建設事務所(維持管理課)	信州花フェスタ2019の記憶と成果を活かしながら、松本平広域公園の魅力向上と花緑ボランティアリーダー活動の活性化を図り、地域における協働活動を推進するため、松本平広域公園において地域住民や民間企業等のボランティア団体を対象とした事業を実施する。 [事業内容] (1)花フェスタのメモリアル花壇を活用した花緑ボランティアリーダー養成講座(全5回) ・4月18日、5月9日、6月13日、7月11日、10月17日 ・延べ参加者200人 (2)地域の緑化推進につながる人材を育成する緑化講習会(全3回) ・5月13日、8月5日、10月28日 ・延べ参加者90人 (3)地域のリーダーへステップアップするトレーニングの場を共有する花壇づくりワークショップ(春、秋) ・春:WS5月18日、植樹5月31日、秋:WS11月上旬、植樹11月7日 ・延べ参加者74人	花緑ボランティア活動参加者 目標値:350人 成果値:364人	659
5	「信州 火山防 災の日」に関 連した啓発事 業	松本地域振興局 (総務管理課)	令和5年9月27日が「信州 火山防災の日」として制定されるのにあわせ、当該制定の周知と管内火山(焼岳・乗鞍岳)の啓発活動(周知、啓発物品の作成等)を実施する。 [作成部数] ・乗鞍岳火山防災マップ:3,000部(作成済) ・上高地防災マップ:6,000部(作成済)	乗鞍岳火山防災マップ:松本市乗鞍 鈴蘭地区住民全世帯への配布 目標値:100% 成果値:100% 上高地防災マップ:松本市内中学校 への配布校数 目標値:19校(市内全校) 成果値:19校	198
6	糸魚川-静岡構造線断層帯等による大規模地震を想定した防災意識醸成のための事業		糸魚川-静岡構造線断層帯等による大規模地震を想定した防災意識の醸成や防災に関する知識、見識を深める。 [事業内容] 市町村等の防災担当者を対象とした勉強会、ワーキンググループ等を実施する。	防災学習会参加者満足度 目標値:90%以上 成果値:96.2%	55
7	県土強靱化・ 逃げ遅れゼロ 啓発事業	安曇野建設事務所(整備課)	防災意識向上と公共事業への理解促進を図るため、インフラの存在意義や役割などの理解促進、防災意識の向上、身の回りのリスクを知り、避難行動につなげる。 [事業内容] (1)実施内容:流域治水カードの作成、配布 一部作成済※2月作成予定 (2)防災イベントの開催 ・イベント名:「安曇野ぼうけんフェスタ」 ・開催日:11月18日 ・内容:災害模型実験、防災クイズ、防災インフラカードの配布、建設団体 と連携した防災インフラ事業の見学、建設機械の体験等	カード配布、受取人数(防災クイズ挑戦人数) 目標値:延べ500人成果値:73人 プレミアムカード受取人数(防災クイズ全間挑戦人数)目標値:延べ200人成果値:0人 防災イベント来場者数目標値:200人成果値:152人	835
8	サイクルツー リズム推進事 業	松本地域振興局(商工観光課)	松本地域の体験型観光としてサイクルツーリズムの推進を目指すため、元気づくり支援金によりサイクリングルートの策定等に取り組む市村と連携したサイクルツーリズムを推進する。 [事業内容] サイクリングルート策定方法や市村間の連携、イベント開催等の持続可能な集客の推進を図るため、観光戦略会議メンバーの意識醸成のための効果的な講演会開催と試走会の実施 (1)松本地域観光戦略会議の開催 ・開催日:9月27日・参加者:46人 (2)Eバイク体験試走の開催 ・開催日:10月3日・参加者:21人	参加人数 目標値:80%、30人以上	350

整理 番号	事業名	機関名	事業概要	成果指標 (目標値)	事業費(円)
9	地域資源を活用した松井は圏の大地域の大地域の大地域の大地域の大地域の大地域の大地域の大地域の大地域が大地域が大地域が大地域が大地域が大地域が大地域が大地域が大地域が大地域が	松本地域振興局(企画振興課)	松本地域の隠れた観光資源を活用した広域観光を推進する。 [事業内容] (1)地域資源を活用したカード・カードマップの作成 カード:12,500枚、カードマップ:5,000枚(作成済) (2)作成したカードを利用したデジタルスタンプラリーの実施 令和6年3月1日~令和6年9月30日 (3)デジタルスタンプラリーPR用WEB広告等の委託業務 3月から実施 (4)近代化遺産カード・カードマップの増刷 カード:9,000枚、カードマップ:2,000枚(作成済)	水資源カードマップの配布枚数 目標値:700枚 水資値:726枚 水資源力ード(プレミアムカードを除く)の配布大数 目標値:1,380枚 デジ標値:1,380枚 デジ標値:50人 水質は:50人 水質は:40件 水質には:890件 水質値:53枚 水質値:53枚 水質値:53枚 近代値:4,000枚 成果値:5,962枚	1,824
10	スマート農業推進事業	援センター	果樹の生産現場等において、生産者に大きな負担となる夏場の除草作業を自動除草機によって管理できる技術の実用化が進んでいることから、樹園地における草生管理の省力効果及び実用性を明らかにする。 [事業内容] (1)自動除草機の実演会の開催(1回) 開催日:8月7日 (2)スマート農業推進検討会の開催(2回) 開催日:1月23日、2月22日		3
11	信州まつもと広域圏まるごと移住支援業	松本地域振興局(企画振興課)	アフターコロナによる地方回帰の動きを捉えた広域的な移住促進を支援する。 [事業内容] (1)信州まつもと広域圏まるごと移住相談会の開催 ・暮らす・働く信州まつもと広域圏まるごと移住相談会:10月7日 ・銀座NAGANOハイブリッド移住セミナー、個別相談会:11月12日 (2)市村視察・先進地事例勉強会の開催 12月26日:33gaku(さざんがく)(塩尻市) 2月29日:core塩尻(塩尻市)	信州まつもと広域圏まるごと移住相 談会の参加者数 目標値:50人 成果値:42人 信州まつもと広域圏まるごと移住相 談会の参加者アンケート満足度 目標値:80% 成果値:88% 銀座NAGANOハイブリット移住セミナー、個別相談会の参加者アンケート は:30人 成果値:21人 銀座NAGANOハイブリット移住セミナー、個別相談会の参加者アンケート は:00%	872
12	農地風食対策 推進事業	松本農業農村支 援センター (農業農村振興 課)	松本南西部地域において、春先の強風により冬期間作付けがされていない野菜畑等から土壌が飛散する"風食"の発生を防止する。 [事業内容] (1)農地風食発生メカニズムの解明 農地における風食の発生と環境条件の因果関係を解明するため、ほ場にて環境モニタリングを実施 実施期間及び調査か所:R5.12~R6.3 管内2か所(塩尻市、山形村) (2)風食防止に向けた対策検討会の開催 効果的かつ普及しやすい対策を検討するため、モニタリングデータや過去の対策試験データを基に有識者(大学教授等)を招いた対策検討会を開催第1回検討会:9月27日(参加者:17人) 第2回検討会:3月5日(参加者:18人)	発生状況等把握のためのデータ収集・分析 目標値:5回 成果値:4回 風食防止対策技術検討会議の開催 回数及び参加人数 目標値:2回、30人 成果値:2回、35人	146
13	脱炭素社会に 向けた地元木 材製品等普及 拡大事業		再生可能な地域資源である木材製品等に転換を図ることを目的として、木工製品等の展示及び印刷物(パンフレット)を作成し、木工品の利用拡大を図る。 [事業内容] 東京都主催のイベントにおいて、長野県産材を利用した製品のPRを行う。 ・展示予定:「woodコレクション2024」(東京ビッグサイト) ・開催日:1月11日・12日 ・展示内容:県産材木工製品の展示	木工品展示会場への来場者数 目標値:6,500人 成果値:5,293人 木工製品パンフレット配布数 目標値:400部 成果値:400部	222
14	で対象とした	松本地域振興局 (環境·廃棄物対 策課)	教育従事者(学校の先生)等が、ゼロカーボンについての授業を行う上での基礎的知識や実践(単元づくりや教材のヒント)について学ぶ機会を提供する。 [実施内容] (1)基礎知識を学ぶ座学の開催(全4回) ・第1回:5月26日、第2回:7月26日、第3回:9月8日、第4回:11月28日 (2)松本平ゼロカーボン・コンソーシアム等と連携した先進取組事例見学会の実施・開催日:7月26日 ・場所:白馬村立白馬南小学校 ・テーマ:「教室の断熱回収ワークショップについて」	研修会参加者満足度 目標値:80%以上 成果値:94% 研修会延べ参加人数 目標値:50人以上 成果値:50人(100%)	279
			- ・ナーマニ教室の断熱回収ソークショックについて」 -		